

- ・創造する生徒
- ・心豊かな生徒
- ・鍛える生徒

## 「バトンタッチ」

校長 佐藤和男

学校の銀杏（いちょう）の木も葉っぱが鮮やかな黄色に染まり、いよいよ冬本番という感じですが。ところで銀杏の木は、幹や枝が燃えにくく、葉に水分が多く含まれると言われます。青桐と同じくらい火に強いそうです。その為、昔から植木職人の人達が防火の為に選んで、神社仏閣や街路樹に多くの銀杏の木を植えたということです。

さて、先月の11月は、さいたま市新人体育大会、埼玉県新人体育大会（陸上競技、女子ソフトテニス団体・個人、男子バスケットボール、相撲個人）、さいたま市駅伝競走大会、6組のさいたま市合同スポーツ大会などで多くの西中の子どもたちが活躍してくれました。11月24日（金）に行われた6組の合同スポーツ大会持久走の部では、女子3000mに参加した1年生が大会新記録で優勝し、男子3000mの2年生も大会新記録で第2位となりました。さらに、女子では3年生が6位となり入賞しました。他の生徒も全員が素晴らしい走りを見せてくれました。さらに、埼玉県新人体育大会では、相撲の個人戦無差別級で2年生が優勝し、昨年の新人戦、今年の学校総合体育大会に続き、県大会では個人戦3連覇という素晴らしい成績を残してくれました。また、西区作品展、読書感想文や作文コンクール、理科の研究発表などでもそれぞれの分野で多くの生徒が活躍してくれました。文化部では、吹奏楽部がアンサンブルコンテストへ参加し、日頃の練習の成果を披露してくれました。西中のよき伝統が、現在の在校生に確実にバトンタッチされていることを実感します。今後も西中生の活躍を大いに期待したいと思います。

11月16日（木）には、さいたま市教育研究会の研修会があり「特別活動」の授業研究会を行いました。当日は、さいたま市教育委員会の先生方や市内の中学校の教職員、約30名にご来校いただき、2年1組の授業を公開しました。その後、研究協議を行い、教育委員会や他校の先生方からは、公開授業「学級会」での子どもたちの様子が、とても和やかな雰囲気の中で真剣に取り組み、活発な話し合い活動を行っていることに対し、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、11月21日（火）には、教育委員会の計画訪問があり、全員の先生の授業を教育委員会の先生方に見ていただき、授業力向上に向けた細かいアドバイスを受けました。大宮西中学校の子どもたちのさらなる学力の向上のために、今後も教職員一同、頑張りたいと思います。

11月にはもう一つ大きなことがありました。西中生徒会本部が3年生から2年生にバトンタッチしました。旧生徒会長から新生徒会長さんへ生徒会長の襷が渡され、新生徒会長からは西中をさらによい学校にしてゆくための決意表明が力強く行われました。今後は、ボランティアの落ち葉掃除や全校生徒で行うレクなど生徒会本部が中心となって行われる予定です。新生徒会本部の皆さん、そして、3年生から2年生に引き継いだ新しい委員会の委員長さんの活躍を大いに期待しています。

3年生はいよいよ本格的な進路決定の季節になりました。自分の人生に悔いの残らないように、努力を重ねてほしいと思います。

これから寒い日々が続くと思いますが、各ご家庭では、インフルエンザの予防も含めて、子どもたちの健康管理など、どうぞよろしくお願いいたします。

